

# 守り続けていく地域の宝

## — 日南町の文化財 —

### 「文化財」とは？

「文化財」というと、みなさんほどのようなものを想像されるでしょうか？「文化財」には、形のあるものもあれば、技術や風習のように形のないものもあります。人類が歴史の中で作り上げた「もの・文化」や貴重な「生物・自然」などを総称し「文化財」と呼びます。

具体的には古い寺社や仏像、古墳、城跡、石造物、美術品、動植物、遺跡、土器、風景、街並み、建造物、交通施設、祭、舞踊、伝統工芸技術など多岐にわたります。

### 文化財保護の目的

文化財は地域の独自性やルーツを語る上で必要不可欠な存在で、そこから多くの歴史・自然・文化に関する学術的情報を読み取ることが出来ます。また、地域を象徴するものとなり、郷土愛を醸成する上でも有益な存在です。

このような文化財を保護し、後世へ伝えることで、地域の独自性が継承されるのです。我々には文化財の現状を変化させることなく、地域の宝物として伝承する責務があります。

### 指定文化財

「文化財」とは、前述のとおり歴史的価値のあるものや貴重な自然を指す総称で、極端に言えば、誰かがそのものに価値を見出せば「文化財」といえるのです。その中でも特に重要なものは、「指定文化財」として国・県・町が指定します。

日南町内の指定・登録文化財には以下のようなものがあります。



◀町指定史跡▶  
下谷中山鉄山跡(笠木)



◀県指定天然記念物▶  
日南町神福のサクラソウ群落(神福)



◀県指定保護文化財▶  
常福寺経蔵(多里)



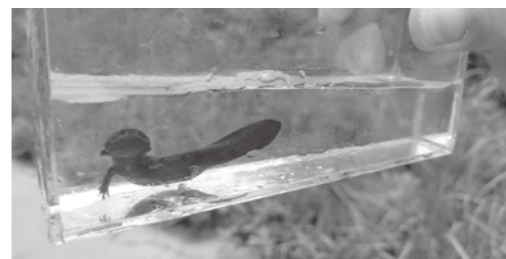
◀県指定天然記念物▶  
解脱寺のモミ並木(阿毘縁)

### 日南町内の指定/登録文化財一覧表

指定/登録	種別	名称
国指定	特別天然記念物	オオサンショウウオ
国指定	天然記念物	船通山のイチイ
県指定	天然記念物	上石見のオハツキ・タイコイチョウ
県指定	天然記念物	解脱寺のモミ並木
県指定	天然記念物	印賀楽福神社社叢
県指定	天然記念物	神戸上ハンノキ沼沢林
県指定	保護文化財	印賀宝篋印塔
県指定	保護文化財	竜泉寺十一面観音立像
県指定	無形民俗文化財	日南のかしらうち
県指定	保護文化財	常福寺経蔵及び山門
県指定	保護文化財	霞の要害跡出土梵鐘鑄造関連遺物
県指定	天然記念物	多里層ノジュール列
県指定	天然記念物	日南町神福のサクラソウ群落
町指定	天然記念物	大石見神社社叢
町指定	有形文化財	石棒
町指定	無形民俗文化財	上三米のもちつきともちつき唄
町指定	無形民俗文化財	日南神楽
町指定	無形民俗文化財	霞のドンドさん(左義長祭)
町指定	史跡	矢田貝家史跡
町指定	保護文化財	花口宝篋印塔
町指定	有形民俗文化財	新左衛門の大石橋
町指定	史跡	下谷中山鉄山跡
国登録	有形文化財	宮本家住宅
国登録	有形文化財	宮本家土蔵

### オオサンショウウオは「特別」天然記念物

オオサンショウウオは、トキやコウノトリと同様に、特に貴重な存在として国の特別天然記念物に指定されています。興味本位で捕まえたり、無許可で他の場所に移したりすることは禁止されています。川で見かけたら静かに観察してください。もし、オオサンショウウオに危険が及ぶ事案が発生した場合、緊急避難措置として保護できますが、まずは、町教育委員会へご一報ください。



オオサンショウウオの幼生(生山)

### 「埋蔵文化財」とは？

土の中に埋まっている文化財を「埋蔵文化財」といい、土器などが埋まっている場所を「周知の埋蔵文化財包蔵地」といいます。一般的には「遺跡」と呼ばれています。

町内には、遺跡が450ヶ所以上あり、その種類は古墳、住居跡、土器出土地、城跡、たたら場跡などさまざまです。

遺跡から見つかる土器などは「遺物」と呼ばれ、土器のほか、石器・木製品・金属製品・骨など様々なものがあります。

土の中から見つかった遺物は、当時の生活や歴史を知る上で重要な手がかりとなるため、無許可で掘り出すことはできません。



注口土器  
(三吉密ヶ谷遺跡出土)



内ノ倉山横穴墓(生山)



新屋宮ノ段遺跡発掘調査  
(新屋)



発掘調査の様子  
大原川平山たたら(下阿毘縁)

### 「遺跡」はどこにあるの？

町内でこれまでに判明している遺跡については、町教育委員会が管理する遺跡地図で確認することができます。しかし町内には、まだ発見されていない遺跡も多数あると思われるます。

### 埋蔵文化財保護のため私たち住民が気をつけることは？

国や県、町が行う道路や林道、砂防堰堤、ほ場整備などの大規模な工事のほかにも、個人が行う住宅の新築など、地面掘削を伴う工事の前には、文化財保護のため、遺跡の有無を教育委員会へ照会することが文化財保護法により義務付けられています。「遺跡地図」により遺跡の存在を確認できるものもあれば、未確認のため、地面を掘って遺跡の有無を判断しなければならぬ場合もあります。遺跡が存在する可能性が高ければ、工事の前に発掘調査を実施して、埋蔵文化財の保護を図ります。

### 日南町の戦争遺跡

「遺跡」と呼ばれるものは縄文時代や弥生時代のものではありません。70年前の戦争に関連する施設も遺跡です。

町内には、矢戸と宮内の境界にある宿根山の山頂に、アメリカ軍の戦闘機を発見するための「防空監視哨」という施設が昭和18年から作られました。

山頂には今でも大きなコンクリートの穴があり、当時のままの姿で残っています。昭和初期の歴史や情勢を知ることができる貴重な遺跡です。



宮内防空監視哨見学会の様子

### 土器はほとんど見つかったほうがいいの？

埋蔵文化財は、土の中に埋まっている状態が最良の保存状態です。工事などやむを得ない場合には、発掘調査を行い、遺跡の様子や出土品について記録保存します。

自治体や研究機関などが工事や研究などのために発掘調査を行うこと以外に、個人が無許可で遺跡を掘ることはできません。

### もし土器を見つけたら？

みなさんの所有する土地で土器が見つかったら、周辺に埋蔵文化財包蔵地(遺跡)がある可能性があります。しかし、興味本位で掘ることはできません。土器が見つかった場所は「遺跡」として登録しますので、町教育委員会へご連絡ください。

### 日南町郷土資料館

町は、旧石見西小学校の校舎を郷土資料館として活用しています。日南町内外から寄贈いただいた民具や古文書など数万点を保管しているほか、これまでの発掘調査で出土した土器なども多数あります。

郷土資料館は事前申込により見学が可能です。町教育委員会へお問い合わせください。



日南町郷土資料館(中石見)

【問合せ】教育委員会事務局

電話 82-11118